

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-183484

⑬ Int. Cl.³A 63 F 5/04
7/02

識別記号

5 1 2
3 2 0
3 5 0 Z

庁内整理番号

7130-2C
7017-2C
9113-2C

⑭ 公開 平成4年(1992)6月30日

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全5頁)

⑮ 発明の名称 表示画面付スロットマシン

⑯ 特 願 平2-312916

⑰ 出 願 平2(1990)11月20日

⑱ 発 明 者 岸 下 龍 太 郎 神奈川県横浜市中区山手町109

⑲ 出 願 人 ケイ・アール特許管理 神奈川県横浜市中区山手町109
株式会社

⑳ 代 理 人 弁理士 樋口 盛之助 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

表示画面付スロットマシン

2. 特許請求の範囲

1 スロットマシンにおけるリールの上部の域全域に、そのスロットマシンの正面幅内に収まる程度の横幅に形成した表示画面をCRTや液晶等により形成する一方、該表示画面には、このスロットマシンによるゲーム内容に関する表示と、専用放送、一般放送等の適宜テレビ放送等による映像、画像、文字などの表示とを、切換えて表示させるようにしたことを特徴とする表示画面付スロットマシン。

2 スロットマシンのリールの囲りに、そのスロットマシンの正面幅に収まる程度の大きさに形成した表示画面を液晶等の平面的表示手段により形成する一方、該表示画面には、このスロットマシンによるゲーム内容に関する表示と、専用放送、一般放送等の適宜テレビ放送等による映像、画像、文字などの表示とを、切換えて表示させるように

したことを特徴とする表示画面付スロットマシン。

3 ゲーム内容に関する表示と適宜テレビ放送等による画像などの表示との切換は、ゲームの一般入賞時又は特別入賞時に得られる信号により自動切換されるようにした請求項1又は2の表示画面付スロットマシン。

4 ゲーム内容に関する表示と適宜テレビ放送等による画像などの表示切換は、手動により随時行うことができるようにした請求項1又は2の表示画面付スロットマシン。

5 表示画面はスロットマシン本体とは分離して形成し、スロットマシン本体の上部に後付けした請求項1～4の表示画面付スロットマシン。

6 テレビ放送は、一般のテレビ放送のほか、スロットマシン内に内蔵するか、又は、店内等に設けられた放映設備から供給される各種の映像、画像、文字などの表示である請求項1～5の表示画面付スロットマシン。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はスロットマシンの正面パネル上に相当の広面積で形成された表示画面を有するスロットマシンに関するものである。

〔従来の技術〕

従来からスロットマシン等の遊技機に於て、ゲーム感を盛上げたり、入賞表示のために、小型電球やLED等を点灯、点滅させるようにしたものは公知である。

また、スロットマシン等の遊技機に類するいわゆるゲーム機に於て、ゲーム内容をCRT等の表示管に表示させるようにしたのも公知である。

更には、テレビ画面をゲーム盤面に設けたパチンコ機も実用化されたことがある。

〔発明が解決しようとする課題〕

しかし、従来の遊技機やゲーム機における表示部分は、遊技機にあっては入賞表示や装飾用のイルミネーション表示、或は、ゲーム結果の数値表示などのためであり、また、ゲーム機ではいわゆるテレビゲームと称されるようにゲーム自体を表示するためのものであるから、これら以外の情報

を表示させるようにしたことを特徴とするものである。

〔作 用〕

スロットマシンの正面パネルにおけるリール近傍に設けた比較的大型の表示画面には、当該スロットマシンのゲーム内容に関する表示と、適宜のテレビ放送の表示とを、ゲーム内容の表示を優先して切換表示するようにしたので、スロットマシンのゲーム性を何ら損なうことなく、各種のテレビ放送等も楽しむことが出来る。

〔実施例〕

次に図に擬り本発明の実施例について説明する。

第1図は本発明の表示画面を設けたスロットマシンの一例の正面図、第2図は同じく別例の正面図、第3図は他の例の正面図、第4図は本発明スロットマシンにおける表示画面の駆動制御系の一例のブロック図である。

第1図～第3図に於て、1はリール回転タイプのスロットマシンの外箱、2は正面パネル、3～5はこの外箱1の正面パネル2の中央乃至はやや

の表示をなすようにしたものはない。また、テレビ画面を盤面に取付けたパチンコ機では、球の運行を見ながらテレビを見ることがきわめて困難であったため、好評を博すには至らなかった。

本発明は上記のような従来の遊技機の表示やゲーム機の表示に鑑み、従来の遊技機における表示内容のほかに、専用放送、コマーシャル、スポーツ番組、ニュース番組等をタイミングを図り乍ら選択的に表示できる表示画面を具備したスロットマシンを開発することを課題としてなされたものである。

〔課題を解決するための手段〕

上記課題を解決することを目的としてなされた本発明の構成は、スロットマシンにおけるリールの上部の域全域に、そのスロットマシンの正面幅内に収まる程度の横幅に形成した表示画面をCRTや液晶等により形成する一方、該表示画面には、このスロットマシンによるゲーム内容に関する表示と、専用放送、一般放送等の適宜テレビ放送等による映像、画像、文字などの表示とを、切換え

上方寄りに横並びに設けた3個のリールである。ここで、本発明が適用されるスロットマシンは、リールの数は3個以上のものであってもよく、その配列態様も横列されたものに限られるものではない。図示したリール3～5の配列態様は一例にすぎないのである。

6はスロットマシンゲームの操作部で、少なくとも各リール3～5の回転スタートボタン6aと各リール3～5の回転ストップボタン6b～6d、或は、これらと同様の作用をする部材により形成されている。尚、この操作部6には、図示しないが、精算ボタンやオートゲームボタンなど、ゲームの進行、終了などゲーム操作に必要な操作ボタン乃至はそれと同等の作用をするものが設けられることもある。

7はゲームスタート条件の設定部で、ここではメダル投入口7a、球投入口7b、カード挿入口7cを、この設定部7の一例として併設しているが、この設定部7は上記の各投入口、挿入口7a～7cのいずれか1つ又はそれらの2つの組合せ併設型式であ

ってよい。また、これら以外の設定部用の部材、例えば、テンキーボード（図示せず）などが併設されることもある。

8は払出が現物のゲーム媒体、例えば、メダルやボールで行われる場合の受皿セット部で、上記の正面パネル2の下端部に大きく開口して形成されており、払出時にはこの部8に受皿（図示せず）をセットする。

この受皿セット部8に代え、この部8の近くに払出受皿（図示せず）を固定的に設けるようにしたものでもよい。また、ゲーム結果を記録媒体（磁気カード、ICカード等）に書込んで、当該カードを送り出すカード送出口や、ゲーム結果を印字してレシート状に打出す記録紙送出口が、このセット部8の近傍に併設又は単独に設けられる型式のものもある。

上記の各部1～8により本発明を適用するスロットマシンにおける正面パネル側の構成の一例を形成する。

本発明は上記のような構成を具備するスロット

表示プログラム部、12は前記プログラム部11のプログラムによって液晶表示部9～92のいずれかを駆動する第一駆動部、13は各リール3～5の停止によって入賞ライン上における各リール3～5の絵柄が入賞しているかどうかを判別する入賞判別部で、この判別部13の入賞信号は、図示しないがスロットマシン本体側の払戻部（又は払出演算部若しくは払出貯溜部など）に供給されると共に、切換制御部14に供給され、上記の第一駆動部12に入賞表示プログラム部15の信号が供給されるように作用する。

一方、上記第一駆動部12は切換部16を介して液晶表示部9～92のいずれかに接続されていると共に、この切換部16には、有線テレビ放送等の有線映像、画像プログラム部17がその駆動部を第二駆動部18として接続され、また、商業用の各種テレビ放送の受信部19がその出力部を第三駆動部20として接続されている。

而して、通常、液晶表示部9（91、92）には、ゲーム表示プログラム部11の内容が切換制御部14、

マシンにおいて、第1図に示したスロットマシンでは、正面パネル2におけるリール3～5の上部に、一例としてバックライトタイプの液晶表示部9を、当該正面パネル2の余白に合わせほぼ一ぱいの広さに設置した。

第2図に示したものでは、既設のスロットマシン、又は、高さをやや小さ目に形成したスロットマシンの上部に、液晶表示部91を後付けにより設置したものである。

一方、第3図に示すスロットマシンは、正面パネル2の路上半部全域に液晶表示部92を設け、各リール3～5は、この液晶表示部92に予め形成したリール窓孔92a、92b、92cから各リールの絵柄を見ることが出来るように形成されている。

而して、上記の第1図～第3図に示した各スロットマシンにおける液晶表示部9、91、92は、第4図に一例として示す駆動制御部CDによって、次に説明するように駆動制御される。

第4図に於て、11はゲームルール、ゲームの行い方、進め方などを、画像信号で書込んだゲーム

第一駆動部12、切換部16を経由して常時供給され、ゲーム内容等の表示がなされている。

ゲーム時に入賞があると、入賞判別部13の信号が入賞表示プログラム部15に供給され、これにより切換制御部14が切換えられて入賞表示プログラム部15の内容が第一駆動部12を経由して液晶表示部9（91、92）に表示される。このとき切換制御部14からは切換部16に対し切換トリガー t_1 が供給されるが、直前の表示内容がゲーム表示プログラムの内容であるときは、切換部16は切換えられない。

上記の設定状態において、プレーヤが切換部16に切換信号 t_2 をマニュアル操作（図示しないが正面パネル2に設けた切換スイッチの操作などによる）により供給すると、この切換部16は有線テレビ等の映像、画像プログラムによる表示か、又は、商業テレビ放送等による表示側に切換信号 t_1 によって切換えることができる。どちらの放送を選択するかは、プレーヤ、又は、ホール側のマニュアル操作や予め設定した切換プログラムなどに

より任意に又は計画的に行うことができるものとする。

上記の切換操作により、上記表示部9～92には、商業テレビ放送や有線テレビ放送などによる映像、画像のいずれかがそれらの駆動部18又は20の作動により表示されることとなる。

ここで、有線映像、画像プログラム部17には、コマーシャル映像やその他任意の映像、画像、文字等を予めプログラムしたものが収録されているものとする。

また、上記の駆動制御部CDの全部又は一部は、スロットマシンの本体内に内装する型式とするか、外付け構造とするかは任意である。

尚、表示部9～92は、LEDの密集配列により形成したり、CRTにより形成することもある。LEDにより表示部9～92を形成したときは、商業テレビ放送の受信信号は、LEDの駆動信号に変換されるものとする。

また、上記実施例において、表示部9～92のテレビ放送の表示には、実施例では説明しなかった

が、通常は音声表示を伴うものとするが、音声表示を伴わせないこともある。

〔発明の効果〕

本発明は以上の通りであって、スロットマシンの表示部を上記のように広い面積の液晶表示体などによる表示画面に形成することにより、従来、ゲーム内容等の説明は正面パネルの上部に印刷により表示し、入賞表示や装飾表示は別設のランプ等を点滅させていたものを、自動切換方式により、これらの表示を一括表示することができ、しかも、その表示態様は、きわめてヴィジュアルな感じで自由に形成することが出来るので、従来品では得られない視覚的效果を奏する。

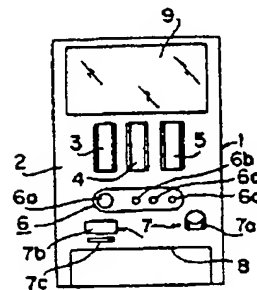
また、上記のような表示部の構成とすることにより、選択的に商業テレビ放送や有線映像、画像、文字などのプログラム内容を当該表示部に表示させることができるので、表示部の役割、効果は従来品には全く期待できないきわめて顕著なものとなる。

4. 図面の簡単な説明

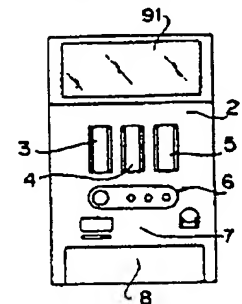
第1図は本発明の表示画面を設けたスロットマシンの一例の正面図、第2図は同じく別例の正面図、第3図は他の例の正面図、第4図は本発明スロットマシンにおける表示画面の駆動制御系の一例のブロック図である。

1…スロットマシンの外箱、2…正面パネル、3～5…リール、6…ゲーム操作部、7…ゲームスタート条設定部、8…受皿セット部、9、91、92…液晶表示部、11…ゲーム表示プログラム部、12…第一駆動部

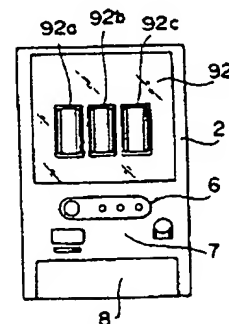
第1図



第2図



第3図



代理人 樋口 盛之助
同 小 泉 良 邦